総合的な学習の時間《第2学年》年間指導計画

担当（伊井、松永）　進路学習部

総合的な学習の時間の目標
　横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自らの課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。　（第２学年　総合的な学習の時間：７０時間）

★　課は課題設定能力、問は問題解決能力、学は学び方・ものの考え方、態は学習への主体的態度

月	学習活動・主題名	時数	指導目標	指導内容	評価規準	評価方法	指導方法等
４月 ５月	**職場体験学習** ・総合ガイダンス ・職業希望調査 ・職に関する知識理解 ・事業所事前打ち合わせ ・訪問打ち合わせ ・前日指導 ・職場体験学習実施 ・まとめ、振り返り	３４	・望ましい勤労観を身に付ける。 ・自己の適性を知る。 ・勤労体験を通して、自分が社会に役立つことの喜びを知る。 ・自己責任を果たす。 ・５日間の勤労体験を通して、自己有用感を感じ、望ましい職業観や勤労観を身に付ける。	・職場体験への意識付けをする。 ・適性検査を通して自己の適の適性を探る。 ・社会生活における基本的な礼儀を学ぶ。 ・連絡、報告、打ち合わせの方法を学ぶ。 ・礼状の書き方 事後学習	態：目的を理解し予定を立てられる。 学：自己の適性について理解することができる。 課：職場体験の目標を設定することができる。 問：事業所の方と協力しながら課題解決ができる。	行動観察 授業への取組 職場体験ファイル(区の資料) 行動観察 感想文	・学年集会での一斉指導 ・自己の可能性について模索する。 ・外部講師を招聘等をし、礼儀作法やマナー等を体験的に学ぶ。
	SNS ルール教室	２	・人権尊重意識に配慮した SNS の正しい使い方を知る。	・SNS の正しい使い方を学ぶ。 ・ネットトラブルについて学ぶ。	態：人権に配慮する心をもつ。 学：SNS についての正しい知識を身につける。	感想文	・全校生徒一斉指導 ・関係機関、警察からの講師による講話を聞く。
６月 ７月	・伝統芸能鑑賞教室	３	・日本の伝統芸能にふれさせる。	・国立劇場において歌舞伎の鑑賞を行う	学：伝統文化について考える。	感想文	・事前指導を実施する。
	めざせ コスモポリタン	２	・コミュニケーションツールとしての英語を学ぶ講座により、国際理解、異文化理解を深める。	・各学年１時間、年間６回、外部講師による講話を実施し、生きた英語を学ぶ。	学：異文化理解を深める。 態：積極的に自己表現する態度を育む。 学：自国開催のオリンピック・パラリンピックの体験を通じて、４つの資質が向上している。	行動観察 感想文 ワークシート	・土曜授業で実施

９月	セーフティ教室	２	・薬物の危険性を学ぶ。	・警察による薬物乱用防止講話を聞く。	学：薬物の危険性について学ぶ。	感想文	・全校生徒一斉指導
１０月	**校外学習** ・地理・歴史学習 ・班行動目標設定 ・班行動計画立案 ・行程確認 ・校外学習実施 ・食育調査 ・事後学習とまとめ、発表	１５	・日本の伝統文化について理解を深める。 ・時間や交通費を計算させ、先行きの見通しをもたせる。 ・班ごとで計画的に行動する。 ・食文化や栄養・健康増進について理解を深める。	・班ごとに地理や歴史について学習する。 ・ルートや交通費等、行程について確認する。 ・事前学習を発表し合う。 ・予め設定された計画に従って行動する。 ・学習内容を掲示物にまとめる。	態：目的を理解し予定を立てられる。 学：鎌倉の地理や歴史について理解することができる。 課：班行動の目標を設定することができる。 問：班で協力しながら課題解決ができる。	行動観察 授業への取組 行動観察 発表内容 感想文・アンケート	・実行委員会を発足させ、有意義な学校行事とする。 ・発表のスキルを学ぶ。 ・班行動を成功させることにより、全体の規範意識の向上を図る。
１１月 １２月 １月 ２月	スキー教室 (宿泊体験学習)	１０	・長野県の自然・歴史・伝統文化、福祉や健康について理解を深める。 ・集団生活を通してルールやマナーを体験的に学ぶ。	・事前学習として菅平方面の自然・歴史・伝統文化について調べ学習を行う。 ・インストラクターからスキーの技能を学ぶ。	態：目的を理解し予定を立てられる。 学：長野の地理や歴史について理解することができる。 課：宿舎班の目標を設定することができる。 問：班で協力しながら課題解決ができる。	行動観察 授業への取組 行動観察 感想文	・望ましい集団生活について体験的に学習する。 ・技能の向上をめざし、意欲的に学習する。
３月	卒業講演会	２	・これからの自分の生き方を考える。	・ゲストティーチャーの講から自分の将来の生き方を考える。	態：自分の生き方について真摯に考えることができる。	感想文	・全校生徒一斉指導